

国道 4 号盛岡バイパス 4 箇所バス停車帯完成によるアンケート調査結果 ～バス運転員の 9 割が 「バス乗客の安全性が向上したと感じる」と回答～

盛岡市と国土交通省は、交通の円滑化と公共交通（バス）へのスムーズな転換を支援するため、平成 20 年 11 月 4 日に開催した「国道 4 号バス停車帯整備のあり方懇談会」の地元代表者やバス関係者からの意見を基に、盛岡バイパスの 4 箇所においてバス停車帯の整備を進めてまいりましたが、今般、全て完成したことから、バス利用者・一般ドライバー・バス運転員にアンケート調査を行いましたので、その結果についてお知らせします。

■今回のバス停車帯の整備により、バス運転員の多くの方が「乗客の安全性が向上した」、「自動車交通の安全性が向上した」と回答

「バスの乗り降りの際、乗客の安全性が向上した」 → 89%
「以前より自動車交通の安全性が向上した」 → 86%

また、「バス停車帯が出来たことで以前より停発進がしやすくなったか」の問いには、「停発進がしやすくなった」との回答が 66% ある一方、「悪くなった」とのマイナスの意見も 23% あり、その理由として、「発進時に進路を譲ってくれない車が多く、発進しにくくなった」との回答が多くありました。

■バス利用者アンケートにおいても約 8 割の方が「乗り降りの際、安全性が向上した」と回答。

さらに一般ドライバーも約 7 割の方が「自動車交通の安全性が向上した」と回答。

■バス停車帯の整備による渋滞緩和効果については、バス運転員では約 8 割の方が「以前より渋滞が緩和したと思う」と回答しています。

□バス停車帯（北大橋東バス停上り線）の整備前・後において調査しました、バス後続車の渋滞状況においては、次のとおり渋滞の緩和が確認されました。

バス後続車の渋滞長 整備前 190m → 整備後 解消
バス後続車の旅行速度 整備前 14 km/h → 整備後 26 km/h

<発表記者會：岩手県政記者クラブ>

< 問い合わせ先 >

国土交通省 東北地方整備局 岩手河川国道事務所
交通対策課長 赤平 勝也（内線 471）
〒020-0066 盛岡市上田 4 丁目 2-2
電話 019-624-3291（直通）
盛岡市 建設部 交通政策課
課長 古山 裕康（内線 2760）
〒020-8530 盛岡市内丸 12 番 2 号
電話 019-651-4111（代表）

国道4号 盛岡バイパスのバス停車帯整備状況

盛岡バイパスのバス停車帯の整備は、平成21年3月から開始し、平成21年8月と9月に上堂三丁目バス停車帯の下り線と上り線を完成、続いて平成22年6月と7月に北大橋東バス停車帯の下り線と上り線を完成しました。

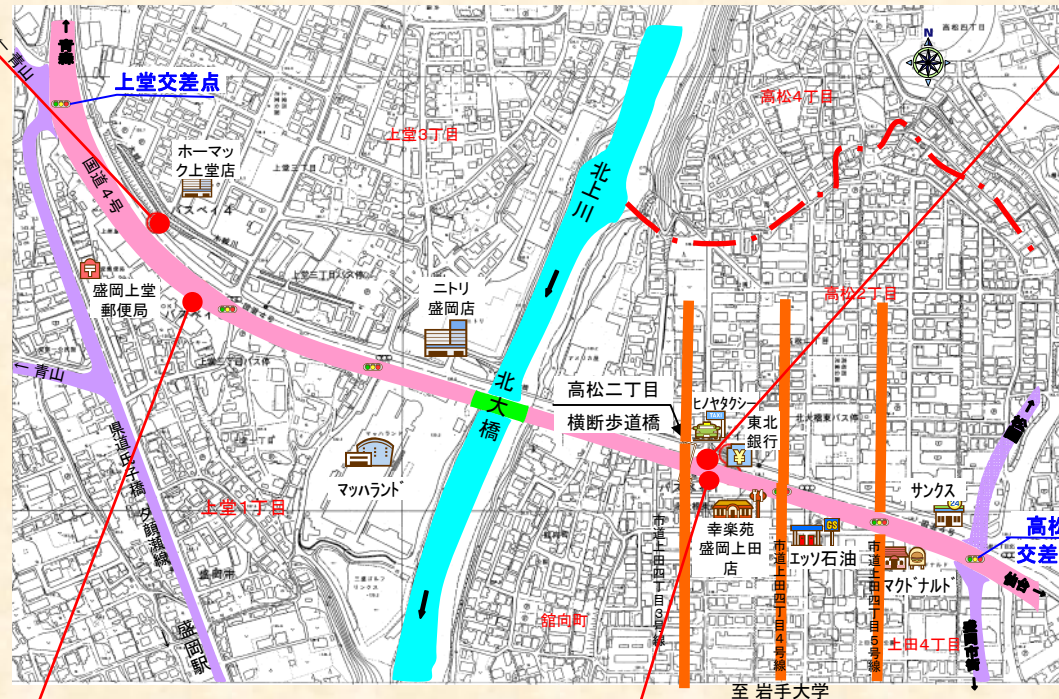
上堂三丁目バス停(上り線)

平成21年9月7日完成



北大橋東バス停(上り線)

平成22年7月27日完成



上堂三丁目バス停(下り線)

平成21年8月5日完成



北大橋東バス停(下り線)

平成22年6月22日完成



バス停車帯完成に伴うアンケート調査結果(その1)

4箇所全てのバス停車帯完成に伴い、今後の公共交通のあり方や、交通円滑化事業の参考とするため、バス利用者、一般ドライバー、バス運転員を対象にアンケート調査を実施しました。



アンケート調査の様子

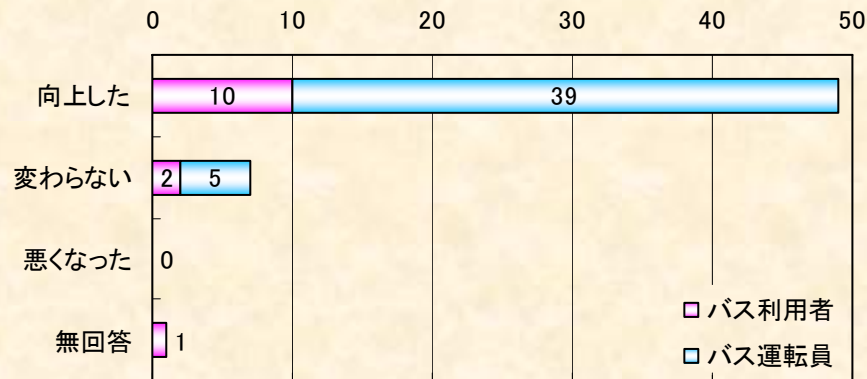
アンケート実施月 :平成22年8月

調査対象バス停 :上堂三丁目バス停(上り)、上堂三丁目バス停(下り)、北大橋東バス停(上り)、北大橋東バス停(下り)

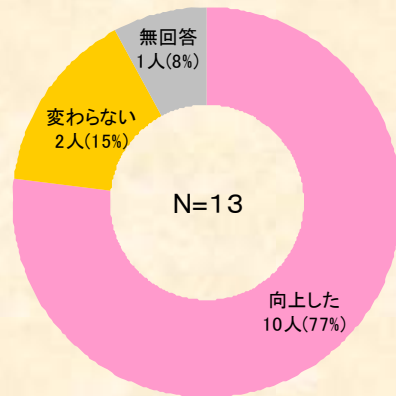
アンケート内容 :①以前より乗客の安全性が向上したと感じますか ②以前より自動車交通の安全性が向上したと感じますか
③以前より渋滞が緩和したと思えますか ④以前よりバスの停発進がしやすくなったと感じますか ⑤その他の意見・要望等

アンケート回答者 :バス利用者 13名、一般ドライバー 43名、バス運転員 44名、**合計100名**

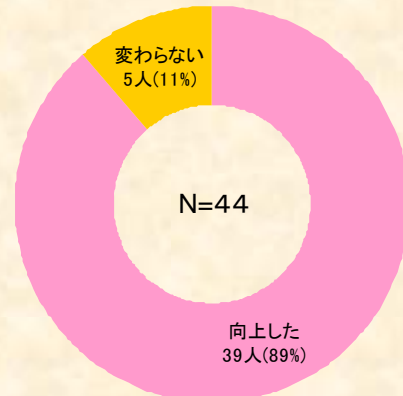
①バス停車帯が出来たことで、乗り降りの際、以前より(バス乗客の)安全性が向上したと感じますか



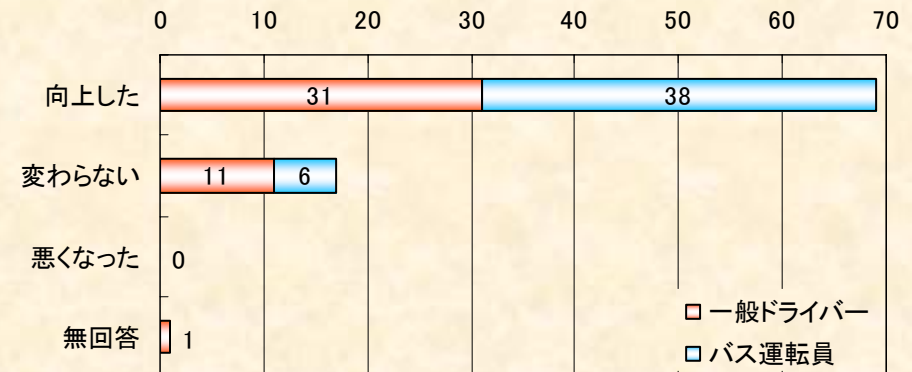
バス利用者



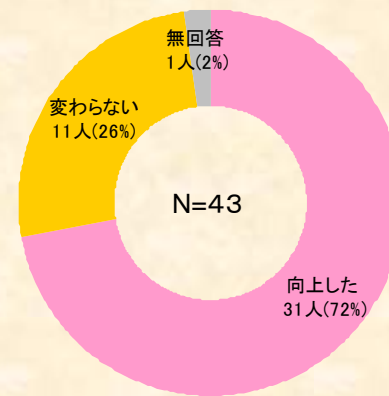
バス運転員



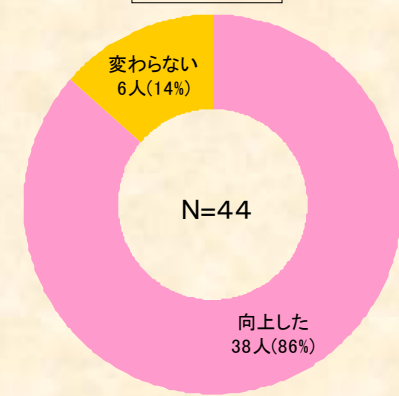
②バス停車帯が出来たことで、以前より自動車交通の安全性が向上したと感じますか



一般ドライバー

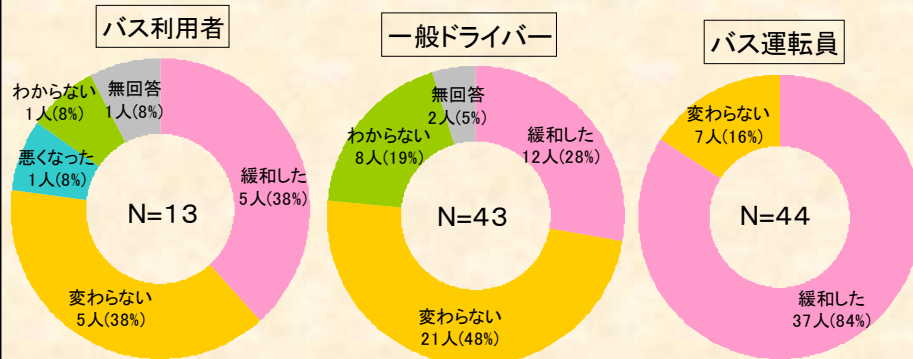
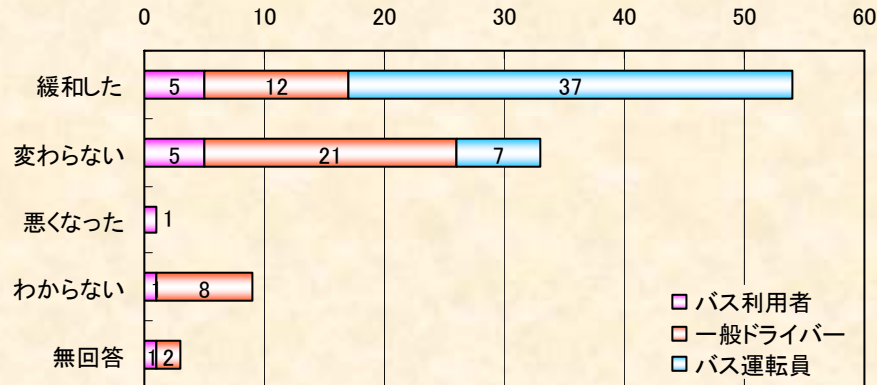


バス運転員

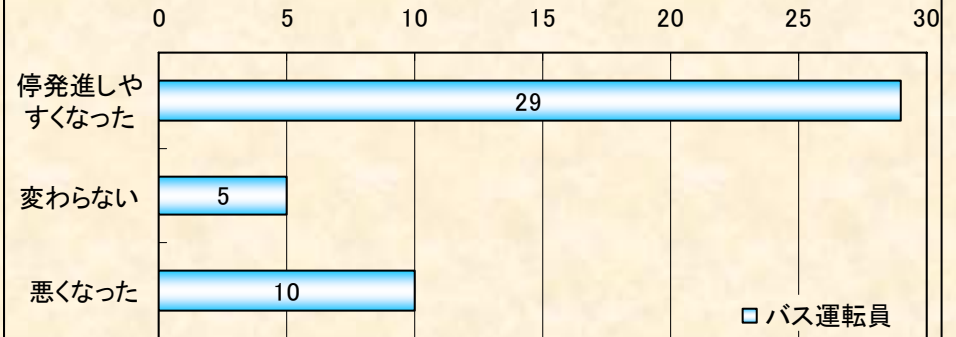


バス停車帯完成に伴うアンケート調査結果(その2)

③バス停車帯が出来たことで、以前より渋滞が緩和したと思いますか



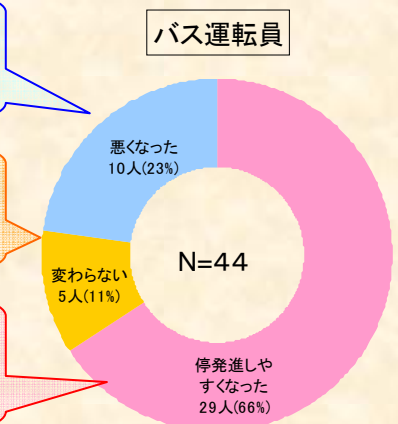
④バス停車帯が出来たことで、以前よりバスの停発進がしやすくなったと感じますか



「悪くなった」と回答した方の意見
 ・発進時に進路を譲ってくれない車が多く、発進しにくくなった(8票)

「変わらない」と回答した方の意見
 ・バスの後続車がスムーズに進める

「停発進しやすくなった」と回答した方の意見
 ・停車帯があることによって、後続車の無理な追越が少なくなった
 ・後続車を気にすることがなくなった



⑤その他の意見・要望

●バス利用者

- ・歩道とバスの乗り口の高さが同じでとても乗りやすい
- ・急いで乗らなくてよかった
- ・(停車帯が拡幅された分)見通しが悪くなった
- ・屋根がほしい
- ・自転車が通ると狭い
- ・本数が少ない

●一般ドライバー

- ・冬場は大変助かると思う
- ・バス停車時の他車両の通行がスムーズになった
- ・バス停車帯整備を進めてほしい

●バス運転員

- ・バス優先道路を多くしてほしい
- ・出来ることなら全てのバス停に停車帯を作ってほしい
- ・バスロケの信号を利用して、バスが近づいたら青信号が長くなるように改良してほしい
- ・バス優先の看板を付けたいと思う

バス後続車の渋滞状況調査結果

バス停車帯(北大橋東バス停上り線)の整備前後における、バス後続車の渋滞状況調査を実施しました。

【調査箇所】

国道4号 北大橋東バス停上り線 (盛岡市高松二丁目地内)

【整備前調査】

平成22年7月26日(月) 北大橋東バス停7:31分着バス

【整備後調査】

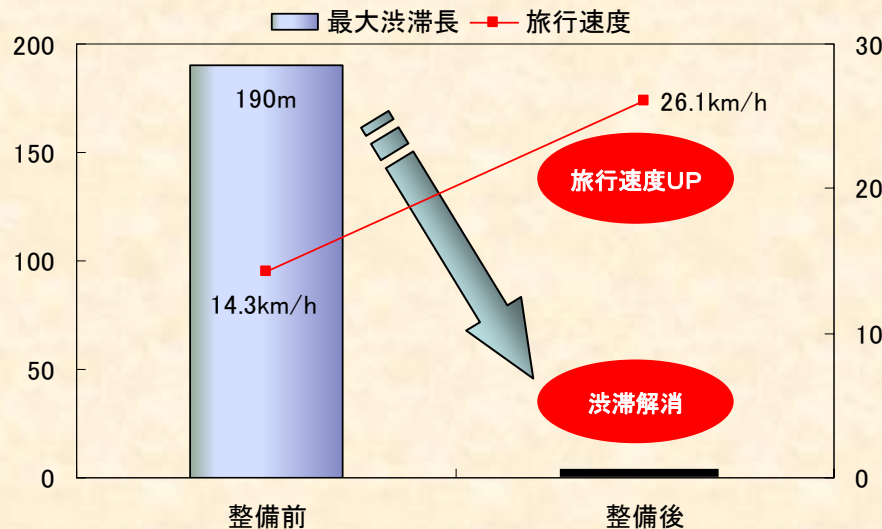
平成22年8月 2日(月) 北大橋東バス停7:31分着バス

【調査内容】

「渋滞長調査」(調査対象バスのバス停乗降時後続車渋滞長)

「旅行速度調査」(調査対象バスの後続車旅行速度)

■ 調査結果



■ バス停車時における後続車両の状況



■ バス乗降後における後続車両の影響



	整備前	整備後
最大渋滞長(※1)	190m	解消
旅行速度(※3)	14.3km/h	26.1km/h

※1 渋滞長は、調査対象バスがバス停に停車した時の後続車両の渋滞長を示す。

※2 旅行速度は「北大橋東交差点」と「高松二丁目交差点」間の速度を示す。